



発行 一般社団法人 相模原市医師会

病児保育・病後児保育について

病児保育・病後児保育ってなあに？

「子どもが病気になった！付き添ってあげたいけどどうしても仕事を休むことができない。」そんなときに頼りになるのが病児・病後児保育です。病児・病後児保育とは子どもが病気やけがで保育園などへ通園ができない場合に一時的にお預かりするところです。保育士・看護師専門スタッフが保護者に代わって保育看護を行います。

病児保育は、病気の急性期にあるお子さんをお預かりします。相模原市では子どもの病気の变化にも的確に対応できるように病児保育は「医療機関併設型」という形をとっています（病児保育では病後児のお預かりも可能です）。

一方、**病後児保育**は、急性期を過ぎ症状が安定した以後の回復期にあるお子さんをお預かりします。発熱がある場合などは預けることができません。

相模原市内の病児・病後児保育施設

相模原市では平成15年8月に、ふちのべほいくえん病後児保育センター「ぽっかぽか」を病後児保育施設として開設。平成23年7月に北里キッズケアルーム「ひまわり」（平成22年7月から病後児保育施設として認可済）そして去年の11月には相模原協同病院病児保育室「みどりっこ」が病児保育施設として開設されました。

病児保育施設（医療機関併設型）

■北里キッズケアルーム「ひまわり」

南区北里1-15-1 北里大学病院内 ☎042-778-7815
問合せ時間：月曜日～金曜日午前7時45分～午後5時30分

■相模原協同病院病児保育室「みどりっこ」

緑区橋本2-24-4 ☎042-700-7235
問合せ時間：月曜日～金曜日午前7時30分～午後5時30分

病後児保育施設（発熱などがある場合は不可）

■ふちのべほいくえん病後児保育センター「ぽっかぽか」

中央区淵野辺3-7-20 藤原ビル1F ☎042-704-1300
問合せ時間：月曜日～土曜日午前7時30分～午後8時

病児・病後児保育施設を利用するには？（図、表）

では、どのように利用したらよいのでしょうか？施設利用の流れを説明します。病児保育施設の「ひまわり」と「みどりっこ」は利用に際しての**事前登録**を行っています。あらかじめ登録を済ませていると急な利用の際に手続きが簡単に済みますので、事前登録をしてください。施設の利用が必要になった場合には、まず利用を希望する施設に受け入れ可能な状況か確認をします。受け入れが可能な場合はかかりつけ医等を受診し「利用連絡票」を発行してもらいます。「利用連絡票」は市のホームページ（病児・病後児保育事業）からダウンロードするなどしてください。かかりつけ医

スミシが咲き始め桃のつぼみがほころぶ桃の節句の頃、春の訪れがもうそこです。春は健診の季節でもあり、新たに行動を起こす準備にも余念がない時期です。

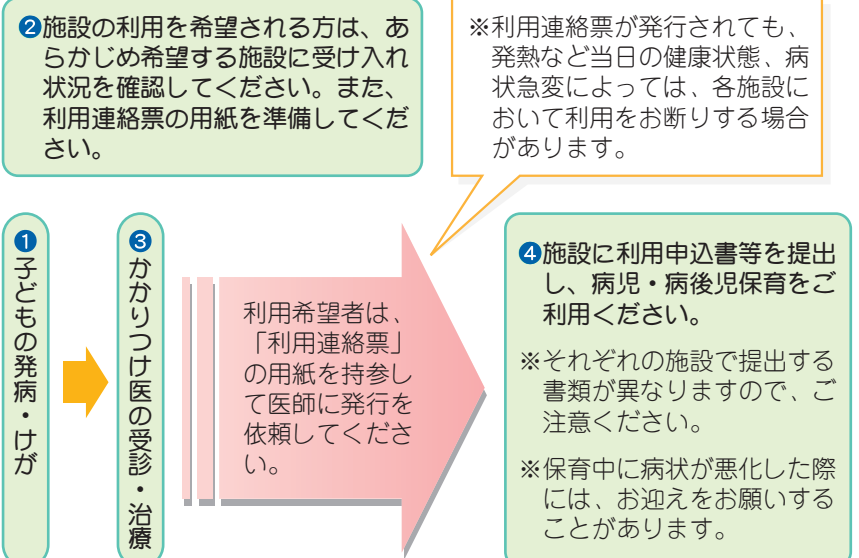
3月号は子どもが病気やけがで保育園に通園できず、また自身も仕事を休めず寄り添うことができないときに頼りになる「病児保育・病後児保育について」と健診の一つである学校健診を取りあげた「子どもの将来のために知っておきたい弱視について」です。どうか、ご一読ください。

に支払う利用連絡票発行手数料は1件1,600円になります。利用者が市内在住の場合には、手数料の一部（700円）が助成されます。かかりつけ医が子どもの症状から保育ができないと判断した場合は施設の利用はできません。「利用連絡票」の発行後、あらためて利用する施設に連絡をして予約をします（ひまわりの場合、再連絡はキャンセル又は利用不可の診断が下った時のみ必要）。各施設を利用するための提出書類を市のホームページよりダウンロードして必要事項を記載し、「利用連絡票」と一緒に施設に提出します。

（相模原市ホームページ（病児・病後児保育事業））



図 病児保育・病後児保育施設利用の流れ



相模原市ホームページより

表 各施設の概要

施設名	保育内容	事前登録	施設見学	保育料
ひまわり	病児保育 (病後児保育を含む)	可能	随時見学可 (第2土曜日に 見学会を開催)	¥2,000/日 給食費、利用連 絡票は別途 (利用者負担減 額制度あり)
みどりっこ	病児保育 (病後児保育を含む)	可能	随時見学可	
ぽっかぽか	病後児保育	行って いません	随時見学可	

おわりに

近年の景気の低迷などにより出産後にお母さんが働かなければならないケースが増えています。その事情を反映してか、子どもが急な病気のときに利用できる「病児・病後児保育」への期待が高まっており、相模原市では病児・病後児保育事業を行っています。しかし、いざ施設の利用が必要になったときに利用方法が分からなければこれらの施設の意味がありません。施設見学を受付けている施設もありますので、ご利用をお考えの方はこれを機会に事前登録の方法も含め各施設に問い合わせてみてはいかがでしょうか。

（相模原市医師会 西迫 眞）



子どもの将来のために 知っておきたい

「弱視」について

～視力検査を受けましょう～

小学1年男児の場合

小学校1年の男児。春の学校健診で、視力右A（1.0以上）、左D（0.3未満）の検査結果表を持参し、夏休み最後の週末に受診しました。母親は、「テレビを見ているときも、サッカーなどの運動をしているときも特に問題はなかった。」と視力低下に全く気付いていない様子でした。早速、視力検査を実施したところ、右1.0、左0.1という結果で、斜視、眼底異常、白内障などは診られませんでした。「左目は弱視の可能性ががあります。もう少し詳しく検査をしましょう。」と母親に告げると、「弱視ってなんですか？」との問い。

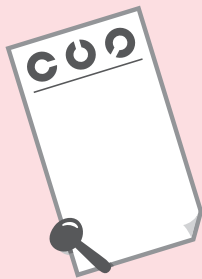
弱視ってどんな病気？

ヒトは乳幼児期の視力の発達過程において、絶えず鮮明な像を眼底（網膜）に結び、それを脳まで正しく繰り返し伝達することにより視力は発達します。しかし、その外界からの映像刺激が何らかの原因により閉ざされると、視力の発達が損なわれたり遅延したりして弱視となります。ただし、ヒトの視機能の発達は6歳から8歳までといわれており、この年齢前までに何らかの処置を施すことが視力発達にとって大変重要になります。

弱視の原因は図に挙げたものなどがあります。斜視や眼瞼の異常など外から見て分かる疾患の場合は早期に眼科を受診されますが、不同視など外から見て分からない疾患は、受診が遅れる場合があります。

図 弱視の原因

1. 斜視（外斜視、内斜視など）
2. 不同視（遠視や近視などの左右差が大きい）
3. 高度屈折異常（強い遠視、強い乱視など）
4. 透光体の混濁（先天性白内障など）
5. 眼瞼の異常（眼瞼下垂など）
6. 人工的遮蔽による形態覚遮断（眼帯など）



ここでは不同視弱視についてもう少し詳しく説明しましょう。不同視弱視は、片眼に強度の屈折異常がある不同視が原因で、屈折異常の強い方の眼の視力が低下している場合をいいます。強い屈折異常があるとその眼は使われなくなるため弱視になります。強度の遠視や乱視では弱視になりやすく、近視性不同視では弱視になりにくいのです。その理由は、遠視性不同視では、遠くを見るときおよび近くを見るとき、ともに遠視が軽度の方の眼を使い、遠視の強い方は見えづらいため使われず弱視となります。一方、近視性不同視では、遠くを見るときは近視の弱い方の眼を使い、近くを見るときは近視の強い方の眼を使い、両眼とも使われるため弱視になりにくいのです。

男児のその後

このお子さんの屈折異常を詳しく検査したところ、右眼は軽度の遠視、左眼は強度の遠視で、上述した遠視性不同視弱視でした。直ちに眼鏡を装

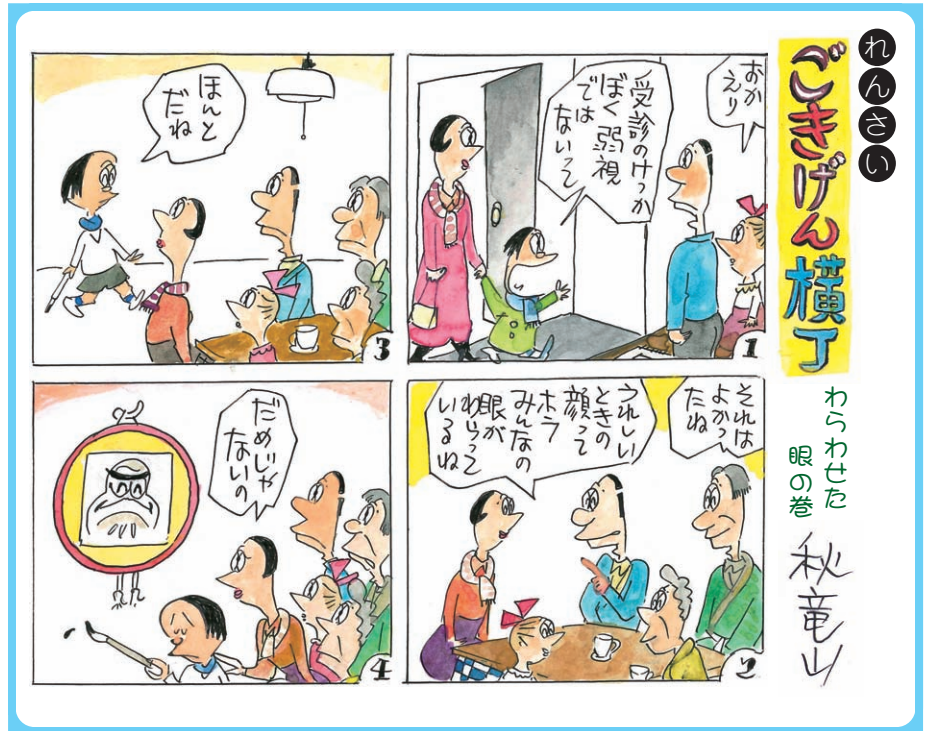
用させ、視力増強訓練（視力の良い眼にアイパッチや散瞳薬を使用して悪い方の眼を使わせる方法）を併用し、2年後に左眼視力は0.7まで改善しました。しかし、残念ながらこれ以上の視力改善は難しい状況です。なぜなら治療開始時期が7歳と遅く、視機能の発達年齢リミットまでの期間が短かったことが挙げられます。



視力検査を必ず受けましょう

弱視、特に不同視や高度屈折異常に伴うものは外から見て分かりません。子どもは自分の見え方がどうなのか判断できないため、親や周りの人にも気付かれずに放置されてしまいます。視機能発達にはタイムリミットがあります。お子様の将来のために、健診は必ず受けましょう。視力検査のある健診として、就学時健康診断があります。健診結果に異常があればすぐに専門医へ相談してください。ただし、就学時健康診断は6歳時での検査になります。ほとんどのお子さんは3歳を過ぎると視力検査ができるようになります。この年齢になったら眼科を受診し、視力検査を受けることをお勧めいたします。弱視は早期発見し、早期に適切な治療を施すことにより良好な視力が得られる可能性のある疾患です。

（相模原市医師会 奥脇 賢一）

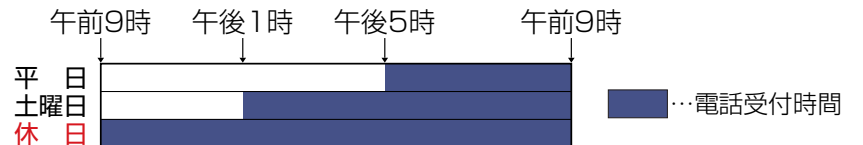


休日・夜間の急病診療制度の利用

まず、かかりつけの医師に相談してください。かかりつけの医師が不在、近所の医療機関で診療が受けられない方は

☎042-756-9000

相模原救急医療情報センターへお電話してください。



市民のみなさんへお願い

- ◇診療可能な医療機関を案内します。
- ◇医療相談・歯科案内は行なっておりません。
- ◇急病で困ったときに利用してください。
- ◇**応急診療**が目的ですので、翌日はかかりつけの医師または近所の医師の診察を必ず受けてください。
- ◇**健康保険証**を必ず提示してください。されない場合は自由診療扱いとなり、費用が高額になります。
- ◇救急車は、生命に危険が生じた患者さんを一刻も早く運ぶためのものです。安易な利用は避けてください。
- ◇歯科の急病については休日急患歯科診療所☎042-756-1501へ（ウェルネスさがみはら2階）
- ◇服用している薬がある場合は、お薬手帳もしくは処方された薬をお持ちください。